

せいしんがい報

2010年1月1日 第83号

注目記事

◆1ページ◆ 年頭の挨拶

救護施設やしおみ荘

〒972-0161 福島県いわき市遠野町上遠野字堀切27
☎(0246) 89-3333 ㊟(0246) 89-3334

知的障がい者通勤寮 レジデンスなこそ

〒979-0145 福島県いわき市勿来町四沢清水17-1
☎(0246) 78-1336 ㊟(0246) 65-4160

指定相談事業・地域生活相談室せんとらる

〒979-0145 福島県いわき市勿来町四沢清水17-1
☎(0246) 65-5222

知的障がい者更生施設ふじみ更生園

ショートステイほっと
〒972-0252 福島県いわき市遠野町上根本字白坂384
☎(0246) 89-3400 ㊟(0246) 89-3454

虹のかけはし

〒974-8261 福島県いわき市植田町中央3-17 植田ビル2F
☎(0246) 77-2885 ㊟(0246) 77-2886

ワークセンターしおさい

〒971-8161 福島県いわき市小名浜諏訪町1-10
☎(0246) 73-2077 ㊟(0246) 73-2078

手打ちうどん 天真庵

〒974-8212 福島県いわき市東田町2-11-7
☎(0246) 77-2033

ヘルパーステーションあくていぶ

〒974-8261 福島県いわき市植田町中央3-17 植田ビル3F
☎(0246) 62-8810 ㊟(0246) 62-8810

児童デイサービスチャーム・日中一時支援事業ウイズ

〒971-8166 福島県いわき市小名浜愛宕上13-23
☎(0246) 73-2033 ㊟(0246) 73-2034



今年はどうな年に？

社会福祉法人誠心会 理事長 松崎 有一

新年明けましておめでとうございます。昨年は、当法人の経営に関しまして、日頃より多大なご支援を賜り、本紙をお借りし御礼を申し上げます。

さて、昨年は、大きな出来事として、米国では黒人初の大統領就任、ゼネラルモーターの経営破たん。我が国では、戦後最大35年ぶりオイルショック以来の経済危機到来、新型インフルエンザ等でした。しかし、昨年最大のトピックスは戦後初の本格的な政権交代が起きたことでしょう。さらに、景気の低迷によるボーナスカットが多くの職種で起こりました。また、政権交代により新政権では、障害者自立支援法の廃止をし、障がい者総合福祉法の創設をすると12月8日に障がい者制度改革推進法案の閣議決定がなされました。

新法の基本理念として、バリアフリーという概念からユニバーサル社会へ理念の発展を図る。そして、障害者権利条約の早期批准に向けて国内法の制度改革等を行うとされています。

障がい者制度改革推進法案の基本的な考え方として①モニタリング機関を設置②差別を禁止する法制

度を構築③虐待防止の法制度を確立④政治への参加⑤司法に係る手続き支援⑥インクルーシブ教育の推進⑦移動の自由の権利保障⑧情報の利用伝達の支援⑨雇用・働く場の創設⑩十分な所得保障⑪自立支援法の廃止・障がい者福祉法の制定⑫きめ細やかな障がい児の福祉を実現⑬医療支援の見直し⑭難病対策を法制化⑮予算に数値目標⑯障がい者権利条約全面履行⑰法制上・財政上の措置で集中実施を柱としております。

さらに、施策の改革推進の方向性として、①障がい者の範囲・定義の見直し②利用者負担のあり方③サービス利用の支給決定のあり方④サービス体系のあり方⑤事業者の経営基盤の強化⑥地域生活支援事業のあり方⑦相談支援のあり方⑧就労支援のあり方を中心に法の制定を目指すとしています。

それに伴い、新年度予算では、応益負担から応能負担へと変更になり、障がい者の自己負担行為が軽減される運びとなりました。このように、めまぐるしく障がい者を取り巻く環境が変化しており、先の見えない状況の中新しい事業展開が困難を呈しております。しかし、霧が晴れた暁には、また一歩前進していきたいと思っておりますので今後とも従前にもましてご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



新年を迎えて

やしおみ荘 施設長 上遠野 重行

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。本年も倍旧のご愛顧のほどお願い申し上げます。

昨年は春から国内各地で新型インフルエンザが流行し、現在でも患者数が増え続け、今後も大規模な流行が心配されているところです。施設利用者は高齢者等が多く、いったん感染したら重症化のリスクの高い人たちが多く心配されるところであります。当施設では今のところ発症もなく、引き続き感染防止に万全を期していかなければならないと考えております。

また、流行語大賞にもなりました政権交代があり、障がい者を取り巻く環境につきましても、新政権では障害者自立支援法を廃止し、障がい者が自ら係わり障がい者総合福祉法として抜本的見直しを行なわれようとしています。障がい者にとって望まれる豊かな福祉社会の実現を目指してほしいと願うものであります。

救護施設においては、経済情勢の悪化により生活保護世帯が増加していることなど、何らかの影響があるものと思われますが、救護施設が担うべき役割は変わりなく、当施設としましては利用者の高齢化が進む中、個々の人の特性にあった適切な支援を行なっていかなければならないと考えておりますので、今後とも皆様の御指導・御協力をお願い申し上げます。

新年のごあいさつ

*1 年間に健康に

就労継続支援B型

虹のかけはし・ワークセンターしおさい・天真庵

管理者 長谷川 キヨ子

新年明けましておめでとうございます。

障害者自立支援法が施行され3年余り経過した昨年、政権交代がなされました。

利用者始め、障がい者に関わる私たちにとって問題の多かった現在の自立支援法が今後どのように推移していくのかは皆注目するところです。現在のところ、来るべき時期に自立支援法は廃止し、新しい法律のかたちを作るに当たり、当事者や家族、有識者との話し合いを重ねた上で決定していくとのこと。法律の変更によって現場の利用者や家族、事業所が右往左往しないように恒久的な誰もが認める法律の策定がなされることを願いたいものです。

さて、新たな年を迎え、各事業所の工賃アップを大事な目標として掲げ、日々の作業内容の検討や販路拡大などより一層進めていかなければなりません。そのためには先ず健康であること、そして皆で協力して仕事を進める事が大事だと思います。今後とも、多くの皆様のご協力とご支援を頂きながら利用者の皆さんの幸福の為、職員一同邁進していく所存です。本年もよろしくお願いいたします。

*よりよい年に期待して

ヘルパーステーション あくていぶ

管理者 安島 智江

新年明けましておめでとうございます。皆様には平素より大変お世話になりまして深く感謝申し上げます。

時の移り変わりにより制度の内容もまた変革を迎えようとしているようです。利用者にとっては、よりよい制度でありますようお願いしてやみません。しかし、今私たちがしなければならない事、成すべき事は制度にあわせて変わるものではありません。今年もお一人、お一人の想いに寄り添いながら地域で安心して生活できますように利用者主体のサービス提供に邁進したいと思います。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

*地域生活の実現に向けて

レジデンスなこそ 施設長 大橋 梨香

新年明けましておめでとうございます。昨年中は大変お世話になりました。

知的障害者通勤寮「レジデンスなこそ」が開所して今年で5年目を迎ようとしています。この間、多くの利用者が巣立ち、地域での生活を実現しています。自分の力で地域での生活を継続し、それを乗り越えることができるようになった自分に誇りを持ち、たくさんの地域の方々の力を借りて、現在もたくましく生活できているようです。様々な希望や夢を持った利用者の地域生活の実現に向けて、本年もどうぞご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

*その人らしさを支援したい

地域生活相談室せんとらる 矢吹 美和

新年明けましておめでとうございます。地域生活相談室せんとらるは、地域で生活をしている方、これから地域生活を始めようとしていらっしゃる方、日々の生活のしづらさを感じている方々からの相談を受け、安心して暮らしていくために必要な支援と一緒に考え、サービス利用のための支援をしています。本人の希望する生活を真ん中に、様々な人的・物的資源が一体となり、継続して提供されるように、今後も地域で暮らす、その人らしさを支援していきたいと思います。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

*笑顔の絶えない1年に…

児童デイサービス チャーム 管理者 小宅 幸恵

新年あけましておめでとうございます。今年も、チャーム・ウィズの名前にふさわしく利用者の皆様に愛され支えられ新しい年を迎えることができましたことを心から嬉しく思います。昨年中は毎月、勉強会を行なうことで、障がいに対する理解が深まり、利用者一人ひとりに合わせた支援、サービスの質の向上の大切さを改めて感じました。

職員の連携も然ることながら、関係者の皆様のご協力をいただき、今年も笑顔の絶えない1年になりますよう努力していきたいと思います。子どもたちにとって居心地のよい安心できる場所でありますように…。皆様の力をお借りしながら地域の中の事業所として成長していきたいと思っています。

さくら一泊旅行 ふじみ更生園

10月7日(水)、8日(木)と1泊2日で栃木県那須へ旅行に行ってきました。事前の天気予報では台風直撃との事。去年の新潟旅行でも雪、雨、強風に見舞われたさくら通り



は、もしや雨男雨女だらけ…そんな冗談も飛び出し、初日、那須へ向かうバスの中は笑顔であふれていました。りんどう湖ファミリー牧場に到着し、昼食は

バーベキューを堪能。牧場内をゆったりと見学し、ホテルへ移動しようとバスに乗り込むと、雨がポツポツ降り始めました。ここまで天気がもったのは、皆の日頃の行いがよかったからでしょう。ホテルでは温泉に浸かり疲れを癒した後、宴会で豪華な料理を楽しみ、カラオケでは名曲の数々に涙し、と盛り沢山の一日でした。

二日目は台風の為あいにくの天気となり、無事に帰園する事を優先し、サッポロビール工場で昼食を摂り帰路に着く事にしました。ビール工場ではバイキング形式で様々な種類の料理を頂き、皆満足そうにバスに乗り込みました。いわきに着く頃には晴れ間が見え、仲間たちが優しく迎えてくれました。旅行を通して利用者と保護者がふれあう時間が設けられた事、全員が無事帰園できた事、何より利用者からの「楽しかった」の声が聞く事ができ嬉しく思いました。

合同日帰り旅行 レジデンスなこそ、グループホーム・ケアホーム（あたご・ほりきり）

10月17日(土)、利用者、職員の計21名で猪苗代方面に日帰り旅行に行きました。最初に猪苗代湖で遊覧船に乗りましたが、風が強く波があり船はかなり揺れましたが晴天のもと船窓から紅葉し始めた木々の綺麗な風景を十分に楽しみました。その後、地ビール館・ガラス館を見学しました。地ビール館では地ビールを美味しく飲み、ガラス館では実演しているコップ作りを見学したりお土産を購入しました。昼食は、近くの駅舎亭で地鶏飯と蕎麦のボリューム

のある翁島セットを食べ、昼食後は同じ敷地内にある陶芸体験「ふくろう」でマグカップを作りました。マグカップ作りは意外と難しく灰皿や菓子入れになってしまう人も多く見られました。焼きあがるのが来年1月頃という事で、今回の作品が早く出来ないかと待ち遠しそうに工房をあとにしました。猪苗代に行った事がない利用者が多く、久しぶりの旅行で物を作る楽しさと自然の美しさを十分に満喫しました。

一泊旅行 やしおみ荘

11月5日(木)、6日(金)長野県軽井沢へ旅行に行ってきました。本来ならば10月初めに予定していた旅行でしたが、台風の影響で大幅にずれ、待ちに待った旅行の日が近づくと、寒気が来て雪が…しかし、旅行当日は、皆の普段の行いの良さからか見事な秋晴れとなりました。軽井沢に向け出発するバスの中では、カラオケで盛り上がり長旅も何のその！あっという間に軽井沢へ。昼食に峠の釜飯を頂き、旧軽井沢銀座では個々にアイスクリームやおせんべいを頬張りながら、ゆっくりと散策し、優雅な気分を味わいました。夜は、ホテルで宴会。美味しいご馳走に舌鼓を打ち、カラオケでまた大盛り上がり。デュエットを披露するなど楽しく過ごしました。

2日目は、浅間山の鬼押し出し園へ行きました。数日前に降った雪が所々に残っていて上着を一枚多くはおり出発すると、迫力ある溶岩原に「本当に鬼がいそうだね」等話

しながら歩いているとすっかり体は温まり上着を脱ぐ姿も見られました。ロックハート城と言うお城で洋食ランチを食べ王子様、お姫様の気分で大満足のうちに帰路に着きました。長旅にも係わらず元気に帰荘すると「また行きたいね」と楽しげに話す声が聞かれました。



いわき明星大学学園祭販売参加 虹のかけはし・ワークセンターしおさい



10月24日(土)・25日(日)に、普段から販売でお世話になっているいわき明星大学での学園祭に出店させて頂きました。24日は虹のかけはしの焼きたてのパン・シュークリームを、25日はしおさいのうどんをかけるうどんとして販売しました。

みんなで大きな声を出して呼び込み、お買い求め下さった方から「とっても美味しいよ！」と有り難いお言

葉も頂きました。販売終了後は、「また来年も来るよ！」と大学生と強く握手を交わす感動的な場面も見られました。

準備の段階から、いわき明星大学の職員・学生の皆様にご協力いただきました。

この場をお借りして、御礼申し上げます。

秋の植田歩行者天国販売参加 虹のかけはし・ワークセンターしおさい・天真庵

10月12日(月)、体育の日。植田町の恒例行事、秋の歩行者天国が開催され、出店する事が出来ました。夏も終わり、暑さの余韻もない程涼しさが増した中での歩行者天国。

虹のかけはしでは、焼きたてのパン・シュークリームを販売しました。販売に至るまでの背景には、お客様との出逢いを心待ちにしながら早朝から製造に勤しむ利用者と職員の姿がありました。

協力して心を込めて製造した商品が、お客様の手元へ渡った時の喜びは入道でした。しおさいでは、うどん・きしめん・ラーメンを販売。利用者と職員、声を合わせてお客様を呼び込みました。天真庵では、きつねうどんを調理販売しました。心を満たしてくれる温かいうどんを求めて、長蛇の列が出来ました。利用者・職員が力を合わせて作ったうどんを手にした方からは、笑顔がこぼれており、暖かい気持ちの入った温かいうどんに舌鼓を打っていました。

三事業所とも販売した商品こそ異なりますが、利用者と

職員が共に力を合わせている姿勢はどの事業所も一緒。協力してこそ、お客様の笑顔に出逢えた時や完売した時の喜びも二倍になるのだと思いました。



例年通りに出店する事が出来たことは、皆様の協力なしには出来なかった事だと感謝しております。

本当にありがとうございました。

しおさいカラオケ大会 ワークセンターしおさい

11月3日(火)、文化の日。午前中作業を行なった後、カラオケまねきねこにて、カラオケ大会が開催されました。大会が開始されるや否や、歌いたい曲が次々にリクエストされ、どれだけこの日を心待ちにし、心の準備をしてきたのかが感じ取れました。

普段黙々と懸命に作業を頑張っている分大きな声で歌う

方、大好きな曲に合わせて元気に振り付けをしながら歌う方等、それぞれの形で楽しく幸せなひと時を過ごしました。次々に交代しながら歌うも、あっという間に時間は過ぎて行き、物足りない様子も伺えました。後は来年のお楽しみ。「また歌いたい!」と来年に向けて早くも張り切っており、さらに上達した利用者の歌声を聴くのが今から楽しみです。

遠野なんでも市販売参加 虹のかけはし

11月8日(日)、情緒ある町並みである遠野商店街。この場所を歩行者天国にし、毎年恒例の遠野なんでも市が開催され、お世話になっている下山田精肉店様の前に出店する事が出来ました。当日は晴天にも恵まれ、客足が多い中で販売参加。虹のかけはし自慢のパン・シュークリームを販売し、利用者の元気一杯の「いらっしゃいませ」の聲が大勢の方の耳へ届き、数多くのお客様に手に取って頂きました。残り僅かになると利用者の気持ちもさらに高まり、

商品を手に持ちながら移動販売を行なう積極的な姿も見られました。利用者の努力の結果、早い時間に見事完売する事が出来ました。また、利用者の明るい声が人を呼び、集まってくださった方との間には会話が生まれ、暖かい気持ちを頂く事も出来ました。これからもお客様とのふれあいや出逢いを大切にし、「数多くの方に手に取って頂ける商品作りに励んでいこう」そう思えた行事でした。

ボウリング大会 虹のかけはし

11月23日(月)、勤労感謝の日。午前中作業を行い、少し早い昼食を摂った後、小名浜ゴールドレーンにて、スポーツの秋ならではのボウリング大会が開催されました。普段から「ストライク!」と言いながら、ボウリングの練習に励んできた利用者もあり、この日をどれだけ心待ちにしていたのかを感じる事が出来ました。

会場に着くや否や、本人の好みのボールを選び、ボウリ

ング大会開始。ピンを沢山倒したい気持ちは皆一緒。自分の順番が回ってくる度に笑顔が見られたと共に、ピンが倒れるまでの間は不安な表情が見られました。ストライクが出る度にこの上ない歓声が上がり、徐々に利用者の真剣さも増し、中には上手に出来ないと涙を流す利用者もいました。投げ方も人それぞれ。楽しみ方も人それぞれ。皆が素直に楽しむひと時を過ごす事が出来ました。

遠野もみじまつり IN 竜神峡 やしおみ荘

12月6日(日)遠野町三大大行事の一つ、「遠野もみじまつり IN 竜神峡」が開催されました。

やしおみ荘では5名が参加し、紅葉の舞う美しい遠野町の風景を堪能して参りました。竜神峡コースは往復4.6kmの長距離ではありますが、皆にとっては何の事無く、いつの間にか先頭を歩いておりました。まだまだ若い人にだって負けておりません。完歩した後には体の温まる田舎団子汁を頂き、皆満足した様子でした。また、出店の中には虹の

かけはしの姿も見られ、私達も美味しいシュークリームをご馳走になりました。他にもパン、ふじみ更生園のクッキー等色々な商品が販売されていました。当日も大盛況で、昼過ぎには完売したとの事。いわき市の有名なじゃんがら念仏踊りなどの出し物を見ながら、よりお祭り気分も高まり皆さん笑顔が溢れておりました。お腹も心も一杯に膨らませ、幸せな時間を過ごしました。

忘 年 会 やしおみ荘

12月16日(水)、今年も一年の締めくくりの行事の忘年会が行われました。

12月生まれの方の誕生会も兼ねての忘年会は、楽しさも2倍。余興のカラオケにも力が入っていました。好きな歌を選び、歌って頂いたカラオケは、どの歌も耳になじみのある歌ばかり。棟ごとに歌うはずが、皆さんで口ずさみ、大合唱となりました。歌で心を弾ませて、笑顔にあふれた会となり、忘年会にふさわしいひと時を過ごせました。最後は職員による「手品」。失敗してしまうものもありまし

たが、そこはご愛嬌。今度は成功するかと、皆、食入るように見つめ、成功すると歓声が上がリ、忘年会は一層盛り上がりを見せていました。

場所を食堂に移し、皆さんが楽しみにしていた会食の時間。今年一年を振り返りながら、美味しい料理にお腹も満足し、楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいました。

笑顔で過ごしていくのにもまずは健康！来年もやしおみ荘の皆さんにとって良い年でありますように…。

クリスマス会 ふじみ更生園

12月25日(金)、ウエディングパーク「八幡台やまたまや」にてクリスマスパーティーが開催されました。

火の神からのキャンドルサービスで会場は神聖な雰囲気に包まれ、厳かな会の始まりとなりました。サンタさんからのプレゼントに大感激し

た後は、次々と運ばれる美味しい料理に舌鼓を打ち大満足でした。最後には、菊地章夫さんから素敵な歌のプレゼントを頂き、会場は終始和やかな雰囲気となり、楽しい一日となりました。また来年もサンタさんに会えるといいですね。



合同クリスマス会 レジデンスなこそ、GHおかおな、ほりきり・あたご



12月26日(土)に行われたクリスマス会は障がい者等の仲間で作るバンドボーダー・イズ・ゴーンの演奏があり、大音量となる為同法人のやしおみ荘の体育館で行なう事になりました。

当日早朝から女子利用者は、なこそ授産所様のご好意により借用したドレスを選んだり、化粧をしりと忙しそうでした。女子利用者はドレス姿で、男子利用者は背広姿で利用者、保護者、職員、卒寮者総勢40名で大変華やかな中、クリスマス会が開始されました。

バンド演奏ではビートルズからEXILE、クリスマスソングまで迫力ある演奏が続き、利用者も演奏に合わせて最初は遠慮がちに、次第に大勢の利用者たちが楽しそうに踊りました。会食での料理はオードブル、寿司、ピザ、ケーキ、フルーツ等盛り沢山で美味しそうに頬張っていました。

その後は大型スクリーンでのカラオケを楽しみました。会の最中は皆で何回も写真を撮りあい何時になく賑やかな会となりました。

クリスマス会 虹のかけはし

12月24日(木)、午前中作業を行った後、クリスマス会が開催されました。班に分かれて、自分や家族のためのシュークリーム作りから会が始まりました。「クリーム」「チョコ」「餡」の具から好みの材料を真剣に選び、不慣れな手つきながらも一生懸命に作る姿が見られました。各々の名前が書かれたシュークリームが全て並ぶと、次は昼食。クリス

マスソングを聴きながらクリスマスの雰囲気に浸り、手作りカレーを食べました。その後は、待ちに待ったプレゼント交換。各々が準備した自慢のプレゼントを手に持ち、音楽に合わせて回し、他者からのプレゼントが手に届きました。素敵なプレゼントを手に、皆大喜び。心煌く幸せなクリスマス会となりました。

クリスマス会 ちゃーむ

12月25日(金)クリスマス会が行われました。

子どもたちは、クリスマスツリーを飾るオーナメントを作りサンタさんが来る日を楽しみにしていました。

サンタさんが現れると子どもたちは大興奮！サンタさんにプレゼントをいただき、記念撮影をしました。

質問タイムでは、いつもは恥ずかしがり屋な子も手を挙げたくさんお話することができました。

最後は「また来てね～!!」と皆総立ちで見送りました。

クリスマス会終了後は、ペーパサートを見て、皆で作ったデコレーションケーキをいただきました。





秋だ!紅葉だ!バーベキューだ! ふじみ更生園・レジデンスなこそ・グループホーム・チャーむ

秋も深まる11月13日(金)、福島県養豚協会様より豚肉の寄付をいただき、ふじみ更生園でバーベキューが行なわれました。



ふじみ更生園

さあ当日!外は晴天…とはいかず、あいにくの曇り空。今にも雨が降り出しそうな天候の中、ふじみ更生園に届いた豚肉は厨房内にて調理されました。

調理が行なわれている間、食堂でミュージックケアという音楽療法を行ないました。音楽に合わせて体を動かしたり、楽器を鳴らしたりと楽しそうな笑顔が見られました。

そしていよいよ食事の時間です。美味しい焼肉と豚汁を頬張りながら皆「おかわりー」と、食欲の秋とはこの事です。体重が気になりながらも皆で楽しいひと時を過ごしました。

また、チャーむでも11月3日(火)、遠野オートキャンプ場で芋煮会を行いました。当日は晴天に恵まれ、自然の中で美味しい焼肉や豚汁をたくさんいただきました。普段は

ゆっくりとお話をする時間がない保護者と職員との交流を深める場ともなり大変有意義な一日を送ることができました。

レジデンスなこそ・グループホームでも



チャーむ

合同の焼肉パーティーを11月15日(日)、に卒寮者・保護者・近隣の方々を招き総勢50名で行ないました。前日から買い物、材料の下準備を全員で行い当日は保護者も一緒に焼肉、焼きそば、豚汁を作り、寮やグループホーム・地域



レジデンスなこそ

での生活の話や将来の夢などジュースやビールを飲みながら大いに語り笑いあった一日となりました。



「ハートフル・イン・やしおみ」の冊子ができました やしおみ荘

小学生を対象とした、恒例行事「ハートフル・イン・やしおみ」は、第13回目を迎えました。今年は法人内の各施設をめぐり、今までとは違った角度から福祉に触れていただきました。参加された小学生が、小さなお子さんや、お年を召した方の生活の様子や働く姿を見学し、一緒に活動することで、福祉を身近なものに感じていただけたらとの願いを込めて、進めて参りました。今回、参加された小学

生の皆さんのアンケート等をもとに冊子ができ上がりました。参加する前と後の気持ちの変化や、福祉に対しての感想など、ギュッと詰まった一冊となりました。沢山の情報が飛び交う昨今。触れ合うことから感じる大切さを「ハートフル・イン・やしおみ」を通して改めて感じ取ることができました。

ご寄付をいただいた皆様

平成21年10月～平成21年12月

佐藤理容所 様

ご厚情に感謝いたします

編集後記

すっかり木の葉も落ち、雪降る季節となりました。

新型・季節性インフルエンザの流行で、つつい家の中に閉じこもりがちになってしまいそうですが、2月には冬季オリンピックが開催されます。日本人選手の活躍に期待し、その姿に元気をもらいながら、今年も充実した一年にしたいと思います。

これからの予定

施設合同

3月
◎誠心会講演会 6日(土)

やしおみ荘

1月
◎初釜 6日(水)
◎新年会 27日(水)
2月
◎園児との交流会
◎節分
◎社会性自立支援外出

3月

◎ビデオ鑑賞会
◎ひな祭り

ふじみ更生園

1月
◎未帰省者外出 8日(金)
22日(金)
◎新年会 27日(水)
2月
◎節分 3日(水)

虹のかけはし

1月
◎新年会 18日(月)
2月
◎カラオケ大会 11日(木)

ワークセンターしおさい

1月
◎新年会
2月
◎節分

レジデンス・GH/CH合同

1月
◎新年会 29日(金)
2月
◎節分 3日(水)

デイサービスチャーむ

1月
◎新年会
2月
◎節分
3月
◎ひな祭り